

令和4年第1回臨時会

1月20日に令和4年第1回臨時会が開かれました。この臨時会は、先の旭市議会議員一般選挙後の初議会で、正副議長をはじめ各委員等の新たな議会構成が決まりました。また、市長より監査委員の人事案件と補正予算の専決処分の3議案が提出され、いずれも全員賛成で同意、承認されました。

人事案件

監査委員の選任(議案第1号)

市議会議員から選任する監査委員に、向後悦世議員が同意され選出されました。



向後 悦世 議員

専決処分

令和3年度旭市一般会計補正予算(議案第2号、3号)

▼新型コロナウイルスワクチンの3回目の住民接種にかかる費用を追加

問 1回目、2回目のワクチンの接種状況は。

答 65歳以上の方で、1回目が91・7%、2回目が91・2%接種済み。64歳以下の方で、1回目が89・2%、2回目が88・6%接種済み。

▼国の緊急経済対策の「子育て世帯への臨時特別支援事業」として、対象児童一人当たり10万円を一括で支給

問 今回の給付金の対象人数は。

答 対象人数は8817人を見込んでおり、その内訳は、児童手当受給対象者が6598人、公務員世帯の中学生までの児童が664人、高校生等が1344人、基準日以降に出生した新生児が211人。

問 基準日以降に離婚された方で、給付金が届かないという人はいなかったのか。

答 問い合わせは2件ほどあった。

問 児童手当を受給していない高校生の世帯や公務員の世帯は個別申請が必要となるが、どのように周知しているのか。

答 広報やホームページで周知を図っている。

問 個別申請が必要な世帯を抽出してお知らせを出している自治体もあるようだが、そのような予定はあるか。

答 そのような予定はないが、申請漏れがないようにするための方法として、今後、未申請者に対して申請してもらうよう

う案内通知を出したいと考えている。

問 所得制限を撤廃する自治体が続々と出ているようだが、所得制限を超過している世帯や基準日以降に離婚したひとり親世帯に対して支援の予定はあるか。

答 国からは所得制限による給付ということを示されており、それに従って進めている。市独自による給付については、今後近隣市の状況などを注視しながら検討する。



改選後初めての議会に臨む議員

令和4年第1回臨時会 審議結果一覧

○=賛成 ×=反対 退=退席
欠=欠席 議=議長
※議長は採決に加わりません。

議案番号	件名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
			常世田正樹	伊藤 春美	菅谷 道晴	戸村ひとみ	伊場 哲也	崎山 華英	永井 孝佳	井田 孝	島田 恒	片桐 文夫	遠藤 保明	林 晴道	宮内 保	飯嶋 正利	宮澤 芳雄	伊藤 房代	向後 悦世	景山岩三郎	木内 欽市	松木源太郎
市長提出議案																						
1	旭市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	欠	議	○
2	専決処分の承認について(令和3年度旭市一般会計補正予算)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議	○
3	専決処分の承認について(令和3年度旭市一般会計補正予算)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議	○